



**注意** ご使用になる前に必ずお読みください。(本書は大切に保管してください)

## ■安全にご使用頂くために

本書では危険を伴う操作・お取扱について、次の警告記号を用いて重要な部分が一目で判るようにしています。内容を良くご理解の上で本文をお読みください。



**警告** この表示を無視して、誤った取扱をすると人が死亡又は、重症を負う可能性が想定される内容を示します。



**注意** この表示を無視した取扱をすると、人が障害を負う可能性が想定される内容及び物的損害の発生が想定される内容を示します。

## ●設置 注意

- 対応機種以外の機器を取付けて使用しないでください。
- 機器の取付は慎重に手順どおり行なってください。機器が落下し破損する恐れがあります。
- 設置後は施錠し、鍵を抜いて使用してください。
- やわらかい床面、傾いたところなど不安定な場所に設置しないで下さい。転倒し怪我の原因となることがあります。
- 搭載荷重以上のものを搭載すると転倒し機器の破損、怪我をする恐れがあります。

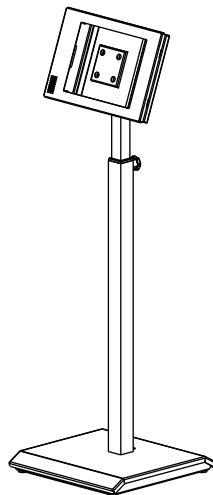
## ●使用方法 注意

- 本機に乗る、脚をかける、ぶら下がる、棚の上に乗る等の行為をすると転倒し怪我の原因となることがあります。
- 設置後はボルト、ノブ等の緩みがないか定期点検を実施してください。
- 本機は可動しますので、可動部で指や手をはさまないように注意してください。

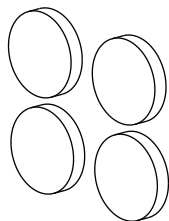
## 1. セット内容

番号	部 品 名	数量
①	スタンド本体	1ヶ
②	クッションスポンジ	4ヶ
③	鍵	2ヶ
④	調整用六角レンチ※1	1ヶ

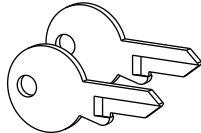
①



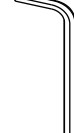
②



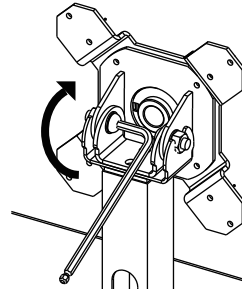
③



④



※1  
角度調整用のボルトが緩み保持できなくなった場合  
付属の調整用六角レンチにて調整してください。



## 2. 使用方法

### 1 カバー取り外し方法

- 本体背面にあるシリンダ錠の鍵穴に付属の鍵を差込み、右回りに1回転させロックを解除し、鍵を抜きます。左回りでロックします。(図1)
- 開錠後前面カバーを起し取り外してください。(図2)
- ※カバーは本体に引っ掛かっていますのでゆっくりと開いてください。
- ※鍵は無くさないよう保管してください。

図1

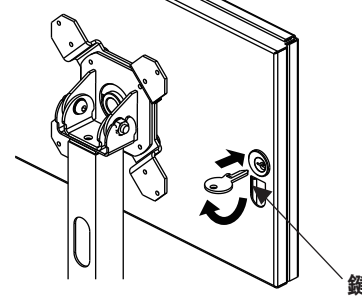
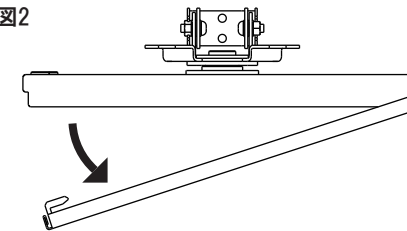


図2



### 2 iPad取付方法

- 本体を上に向け、付属のクッションスポンジを4ヶ所貼り付けてください。(図3)
- 貼付ける場所は使用する機種によって厚みが違いますので図の位置に貼り付けてください。(図4)

図3

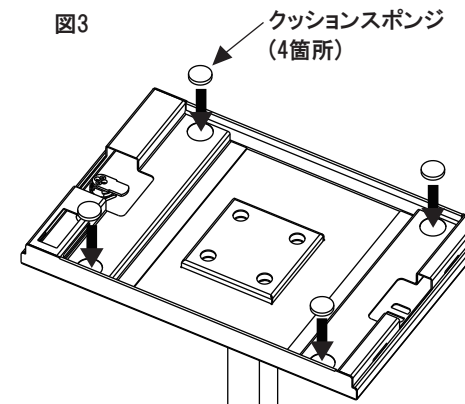
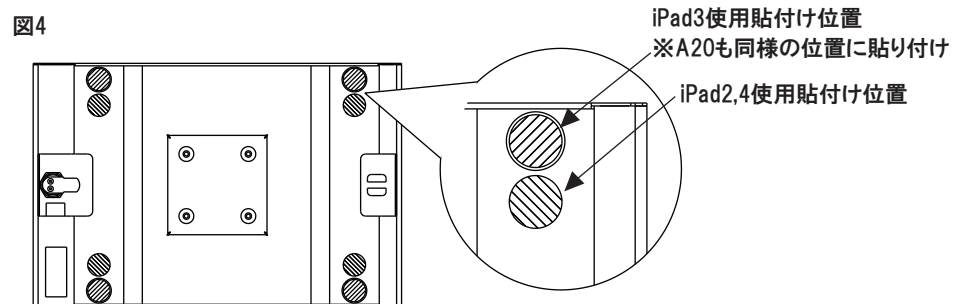


図4



- iPadを乗せてカバーを取付けてください。(図5)
- スピーカー、充電口などの向きを図の方向で置いてください。尚、充電したまま使用する際は充電コネクタを差して入線口から出してカバーを閉めてください。(図6)

図5

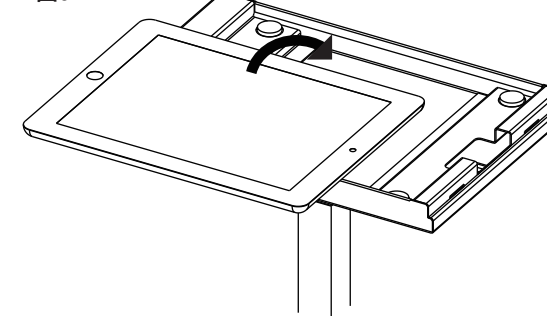
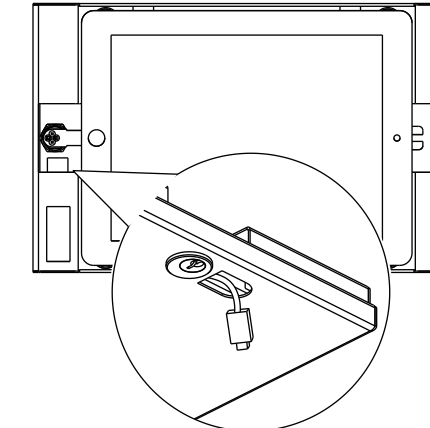


図6



## 2. 使用方法

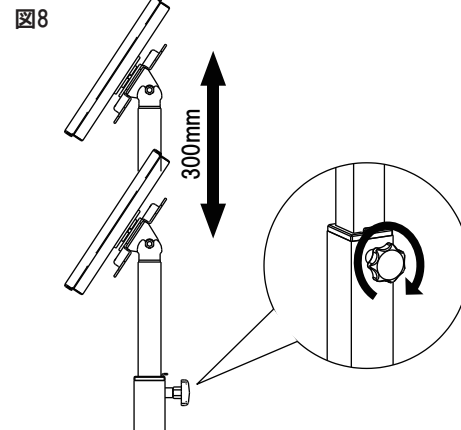
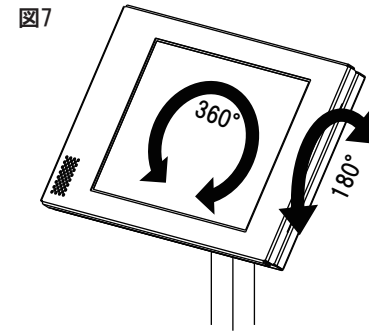
### 3 高さ、角度調整 ⚠ 注意

#### ⚠ 注意

- 無理な回転や、角度変更をおこなうと機器に影響や破損する恐れがあります。
- 高さ調整はしっかりと本体を保持しゆっくりと行なってください。

■本体は回転方向、画面角度がフリーで変更可能です。(図7)

■高さ調整は本体を保持しながらフレーム背面のノブを回し、固定を解除すると高さの変更が可能です。(図8)

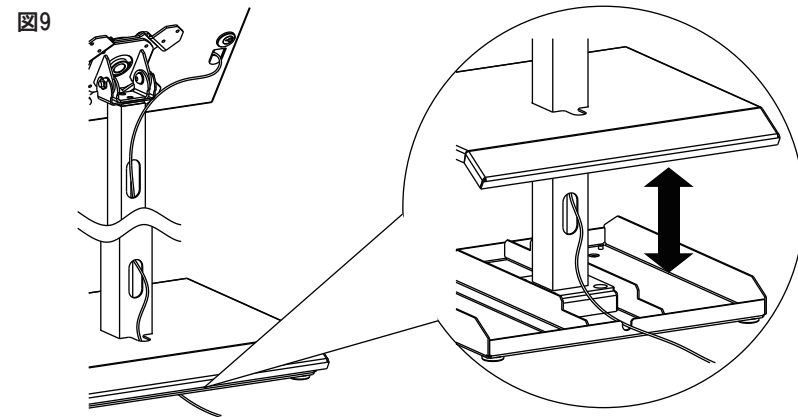


### 4 配線方法 ⚠ 注意

#### ⚠ 注意

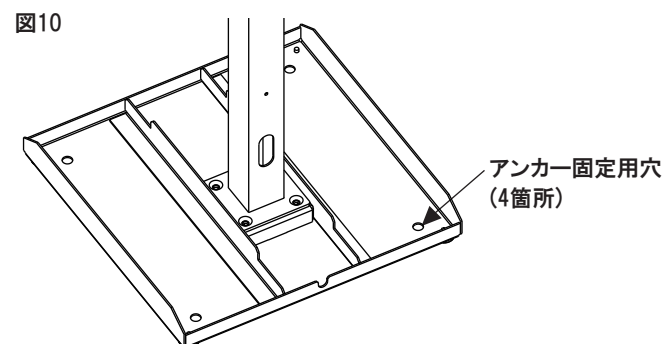
- フレーム内を配線が通りますので高さの調整後に配線してください。配線後に高さを調整すると断線する恐れがあります。
- 本体を回転、角度変更する場合は配線を考慮して行なってください。

■本体から出したケーブルをフレーム背面上部にある穴に通し背面下部にある穴から出して、ベースカバーを持ち上げてベースの中を通してください。(図9)



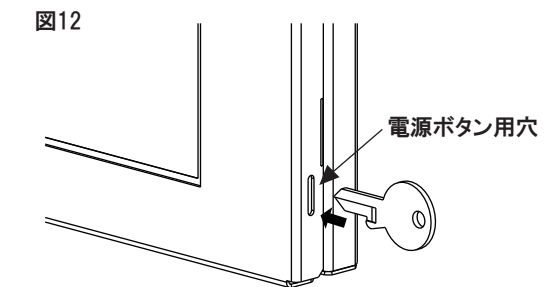
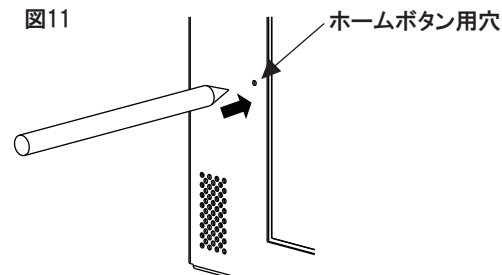
### 5 アンカー固定

■ベースカバーを持ち上げるとベースにアンカー固定用の穴がありますので必要に応じてアンカー固定を行なってください。(図10)



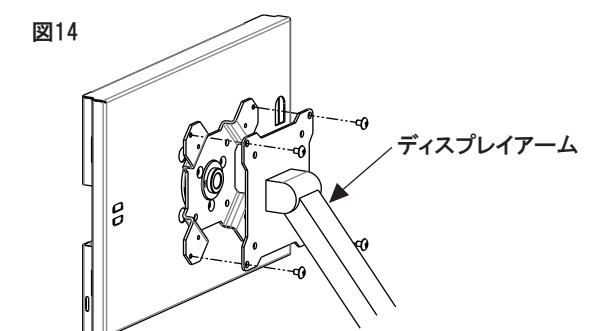
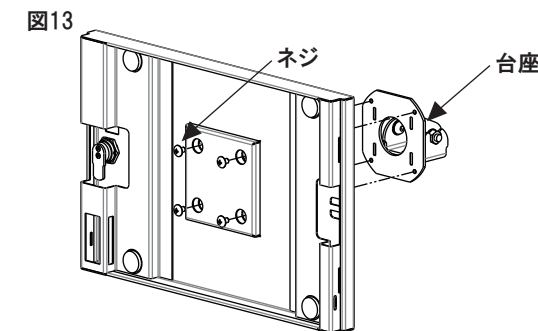
### 6 ホームボタン、電源ボタンアクセス

- ホームボタンは先の細いペンのようなものでカバー前面の穴へ差し込んでボタンを押してください。(図11)
- 電源ボタンは付属の鍵をカバー側面にある穴へ差し込んでボタンを押してください。(図12)



### 7 VESA取付

- 本体はスタンドから取り外して市販のディスプレイアーム等へも取付可能です。使用の際は本体正面よりネジを外し、台座を取り外してください。(図13)
- 本体背面のVESAネジ穴を使用してディスプレイアームに取付ください。M4ネジにてVESA100mm、75mmに対応可能です。(図14)



## 3. 仕様図

